

高木家文書
重要文化財指定記念講演会

伝来の地で語る 高木家文書の世界

中止

名古屋大学附属図書館が所蔵する「高木家文書」を記念して、ゆかりの地、大垣市で講演会を行います。

高木家文書とは：現在の大垣市上石津流域の治水にあたった、旗本西高木家の旧蔵文書群で、旗本

2019年7月、重要文化財に指定されたことを記念して、大垣市でも行います。

上石津流域の治水にあたった、旗本西高木家の旧蔵文書群で知られています。

Program

高木家文書の特徴と伝来

石川 寛 名古屋大学准教授

高木家治水文書の紹介

秋山晶則 岐阜聖徳学園大学教授

高木家文書に見る上石津地域の人々と山

山崎和真 大垣市教育委員会学芸員

主催 名古屋大学附属図書館・大垣市教育委員会

共催 名古屋大学大学院人文学研究科

協賛 OKB 大垣共立銀行

問合先

名古屋大学附属図書館

Fax:052-789-3694

E-mail:koen2020@nul.nagoya-u.ac.jp



「高木家文書関連グッズ」進呈

定員
120名
事前申込・参加費
不要

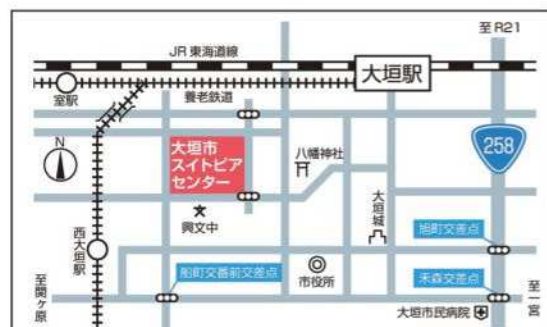
日時 2020年 3月1日(日)

13:00~15:30 (12:30受付開始)

併設展示は16:00まで

会場 スイトピアホール

大垣市スイトピアセンター学習館2階
〒503-0911 大垣市室本町5丁目51番地



■ JR大垣駅より徒歩15分(タクシー7分)

■ 養老鉄道室駅より徒歩5分

■ 名神高速大垣ICより車20分

■ 駐車場 普通車200円(475台)